

## 昭和大学薬学部アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

昭和大学薬学部のカリキュラムを修得し、卒業時に求められる能力を達成できる学生として、日々の学習と多様な経験の中から以下の能力を身に付けている人を求めます。

1. 医療を担う薬の専門家として、人の役に立つ仕事がしたい人
2. 化学を中心とした理科系科目で一定以上の学力を有する人
3. 国際社会に関心を持ち、英語で一定以上の学力を有する人
4. 医学・歯学・保健医療学部生との交流と1年次の寮生活を楽しめる積極性と協調性のある人
5. 論理的に物事を考え、日常生活で実践できる人
6. 礼儀正しく、人に対する思いやりの気持ちを持てる人
7. 知的好奇心にあふれ、新しい分野に積極的に挑戦できる人
8. 地域での医療に興味を持ち、将来地域医療の担い手として活動できる人（特に地域別選抜）

上記の人を選抜するために次のような入学試験を実施します。

### 【推薦入試】

1. 基礎学力テストにより、英語、数学、化学の基礎的な学力を有するか判定します。
2. 小論文試験により、科学的思考力、良好な倫理観、課題に対する理解力及び自身の考えを明確な文章で表現する力などを評価します。
3. 面接試験により、薬学に対する勉学意欲、豊かな人間性、本学に対する明確な志望動機、社会に向き合う態度、基本的なコミュニケーション能力などを評価します。
4. さらに調査書及び願書から推測される日常活動を考慮して、総合的に判定します。

### 【一般入試（選抜試験Ⅰ期・Ⅱ期）】

1. 学力試験により、英語、数学、化学について基本となる学力を十分に有するか判定します。
2. 面接試験により、薬学に対する勉学意欲、豊かな人間性、本学に対する明確な志望動機、社会に向き合う態度、基本的なコミュニケーション能力などを評価します。
3. さらに調査書及び願書から推測される日常活動を考慮して、総合的に判定します。

### 【大学入試センター試験利用入試】

1. 大学入試センター試験の結果をもとに、英語、数学、理科（化学、物理、生物のうちの1科目）について基本となる学力を十分に有するか判定します。
2. 面接試験により、薬学に対する勉学意欲、豊かな人間性、本学に対する明確な志望動機、社会に向き合う態度、基本的なコミュニケーション能力などを評価します。
3. さらに調査書及び願書から推測される日常活動を考慮して、総合的に判定します。

平成29年4月1日施行